

福島のぶゆき国会日誌

●臨時国会が閉会しました！

17日、高市政権になって初めての臨時国会が閉会いたしました。この間、自民党総裁選での高市総裁の選出、自民党・有志の会での連立交渉、政治改革特別委員会や超党派選挙制度抜本改革議連等での「令和の政治改革」の議論等、いろいろなことがありました。

思いをYouTubeで語っておりますので、是非ご覧ください。

【臨時国会閉会】

維新は高市政権の足枷！？

無所属議員が現場から解説！



ご覧ください



●政治改革に関する特別委員会で参考人質疑を行いました！

15日、本日の政治改革特別委員会で企業団体献金規制関連法案について、有識者の参考人である中北中央大教授、谷口東大教授に対して質疑を行いました。

質疑の様子はYouTubeからご覧ください。

政治改革の本当の1丁目1番地(センターピン)！
「企業団体献金規制」への専門家の意見とは？



ご覧ください



↑維新の動議に対する↑
記者会見の様子

参考人質疑が終わり退席しようとした時に、維新の理事席から「質疑終局、採決」の動議が出され、議場は一時騒然となりました。いきなり参考人質疑の後に採決動議を出すのは、あまりに参考人の先生にも失礼で非常識です。私たちはずっと前から維新を含む与党に対して公明党・国民民主党案への修正協議に応じてほしいと発言してまいりましたが、当の維新の理事本人は一度もそのような発言をしたことがありませんでした。パフォーマンスだけの維新の対応には辟易します。

●衆議院選挙制度に関する協議会で意見表明を行いました！

16日、衆議院選挙制度協議会が開催され、会派を代表して意見表明を行ってきました。私からは、現行小選挙区比例代表並立制に関する4つの問題点を指摘し、【本協議会で谷口先生が提唱した都道府県単位の拘束・非拘束選択可能比例代表制も有力な案となり得るものであると考える】などと述べました。私の発言の様子はYouTubeからご覧ください。



ご覧ください

